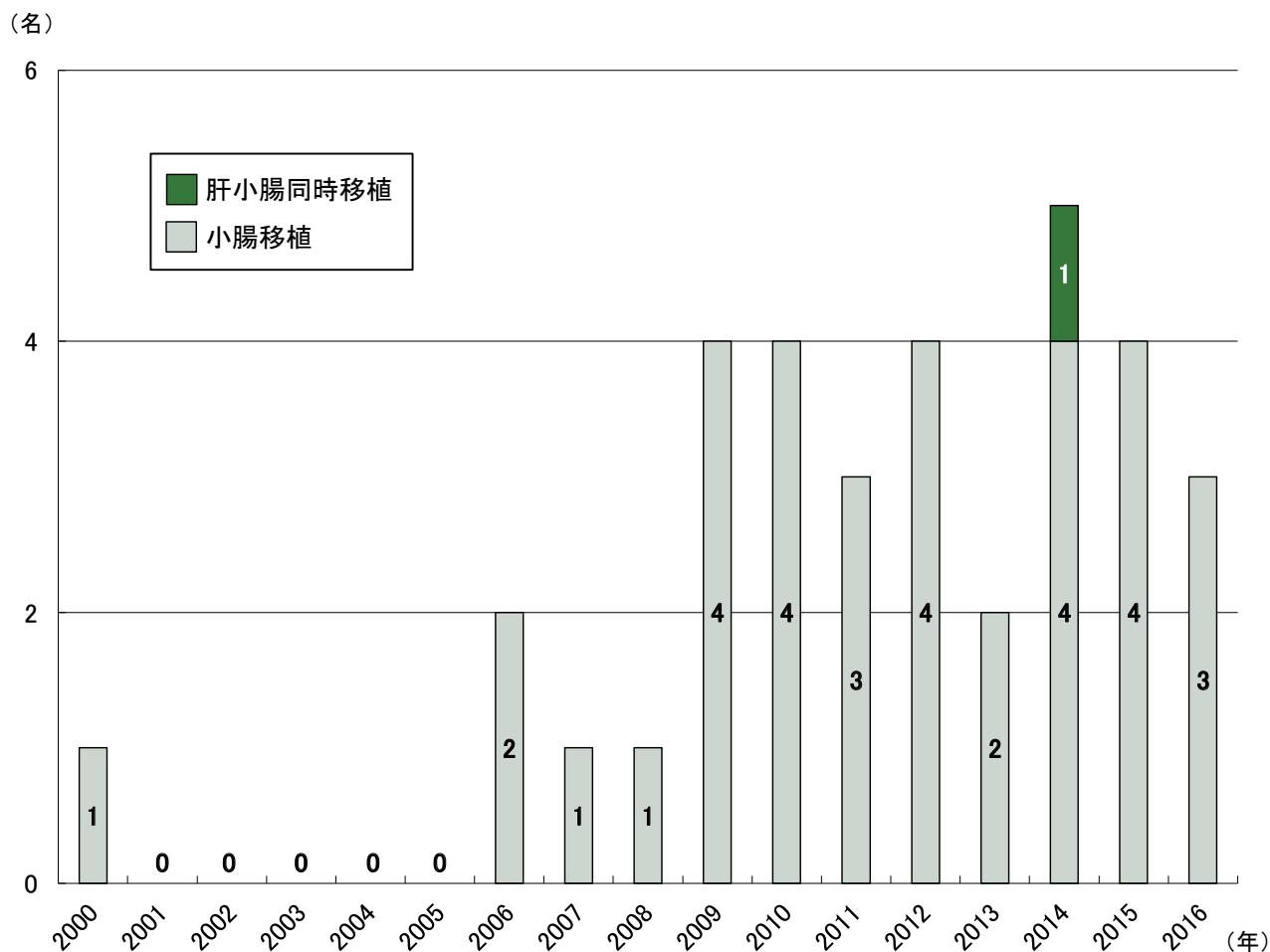


第5章 小腸移植登録者

臓器提供・移植データブック 2017



図・表 5.1 小腸移植希望登録者 年次希望者数(各年末)

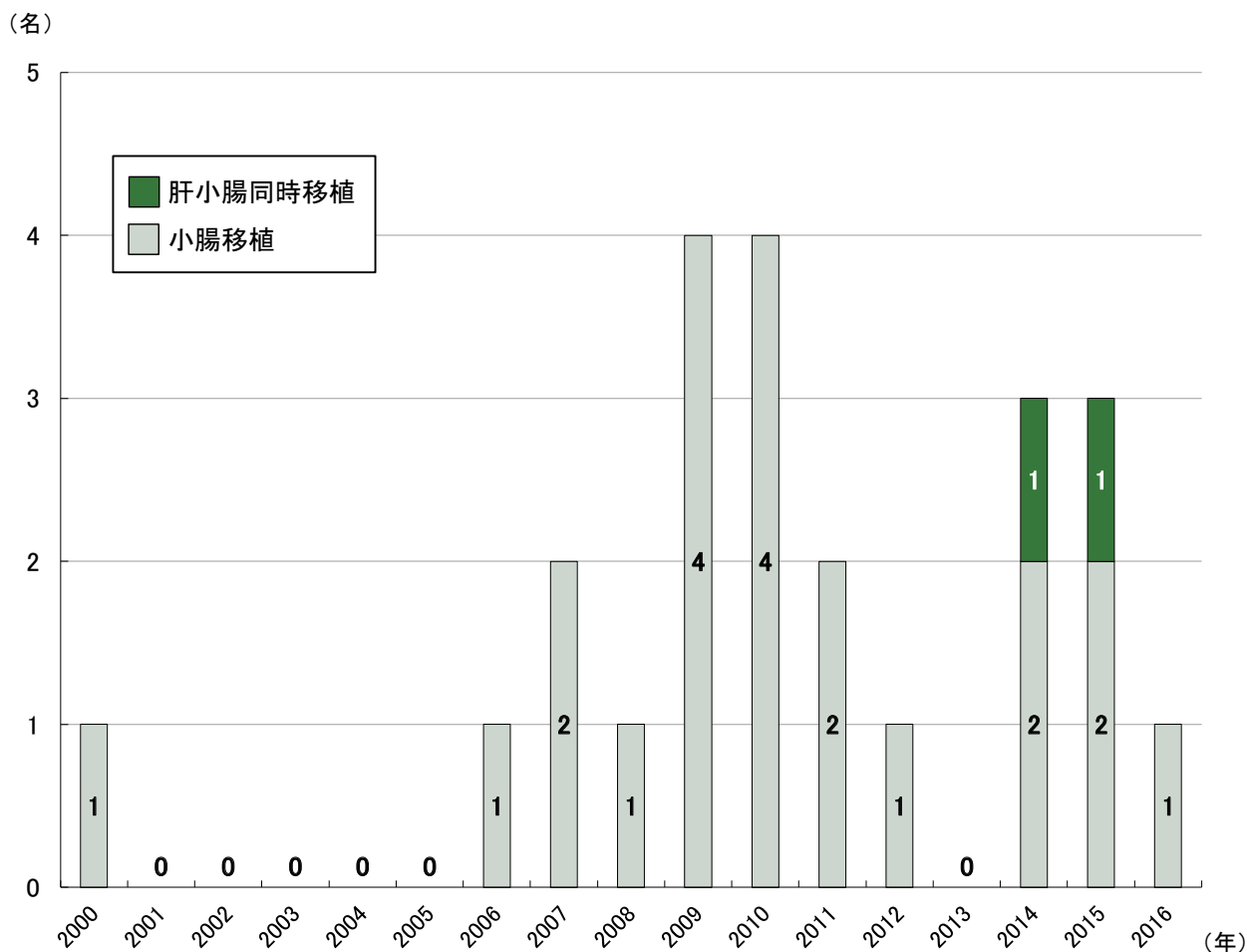


年	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
小腸移植	1	0	0	0	0	0	2	1	1	4	4	3	4	2	4	4	3
肝小腸同時移植	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	1	0	0
合計	1	0	0	0	0	0	2	1	1	4	4	3	4	2	5	4	3

小腸移植の希望登録は、2000年1月より開始され、2011年3月に肝小腸同時移植が可能となり、2016年末時点で3名であった。



図・表 5.2 小腸移植希望登録者 年次新規登録者数

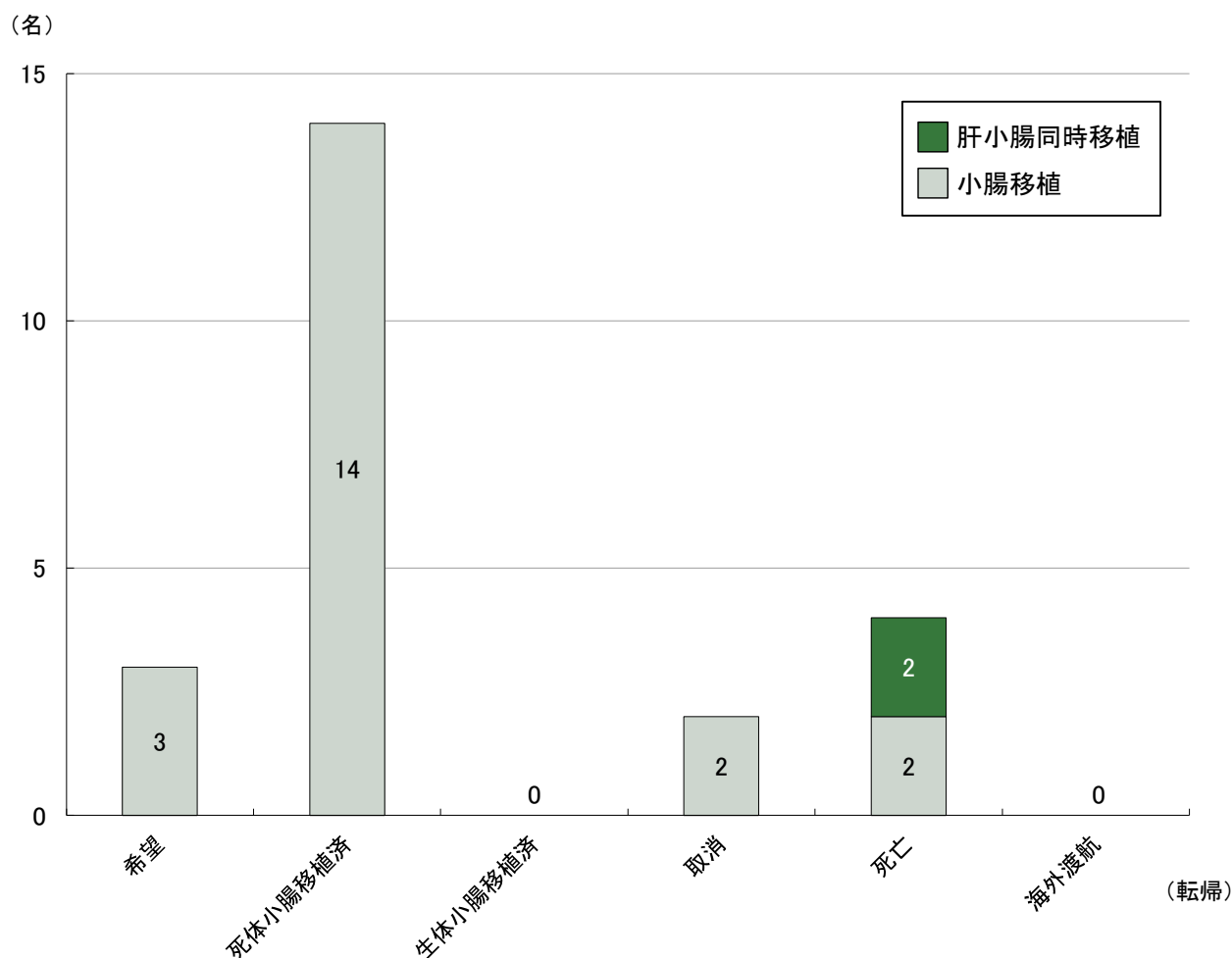


年	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	合計
小腸移植	1						1	2	1	4	4	2	1		2	2	1	21
肝小腸同時移植															1	1		2
合計	1	0	0	0	0	0	1	2	1	4	4	2	1	0	3	3	1	23

小腸移植(肝小腸同時移植含む)の新規登録者数は、年間0~4名であり、2016年末までに小腸移植21名(91.3%)、肝小腸同時移植2名(8.7%)、合計23名であった。



図・表 5.3 小腸移植希望登録者 転帰(2016年末)

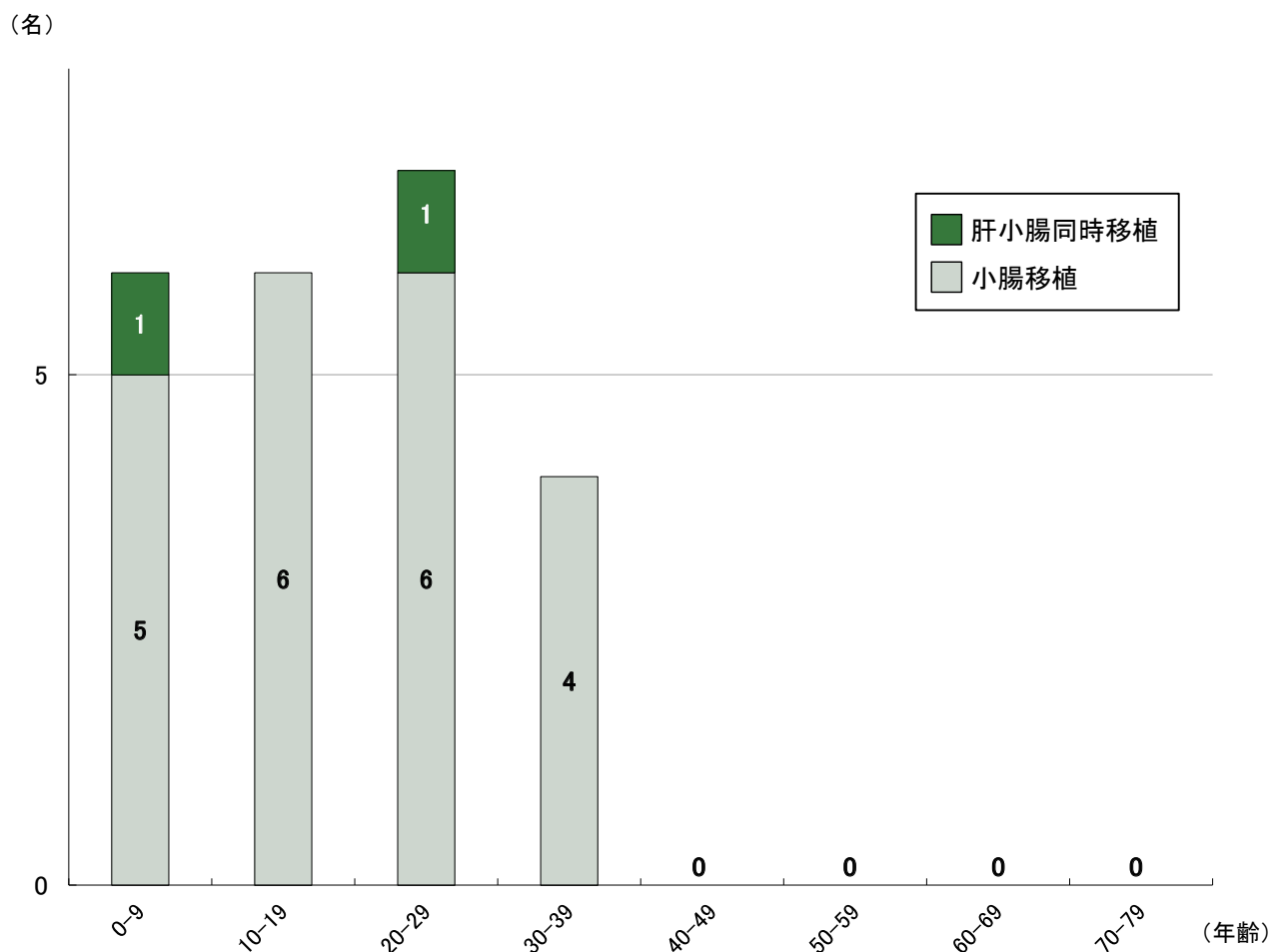


転 帰	希 望	死体小腸移植済	生体小腸移植済	取 消	死 亡	海外渡航	合 計
小腸移植	3	14		2	2		21
肝小腸同時移植					2		2
合 計	3	14	0	2	4	0	23

小腸移植希望登録者累計(肝小腸同時移植含む)23名中、2016年末現在の転帰は、希望3名(13.0%)、死体小腸移植済14名(60.9%)、生体小腸移植済0名(0%)、取消2名(8.7%)、死亡4名(17.4%)、海外渡航0名(0%)であった。



図・表 5.4 小腸移植希望登録者 登録時年齢



年齢	0-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	合計
小腸移植	5	6	6	4					21
肝小腸同時移植	1		1						2
合計	6	6	7	4	0	0	0	0	23

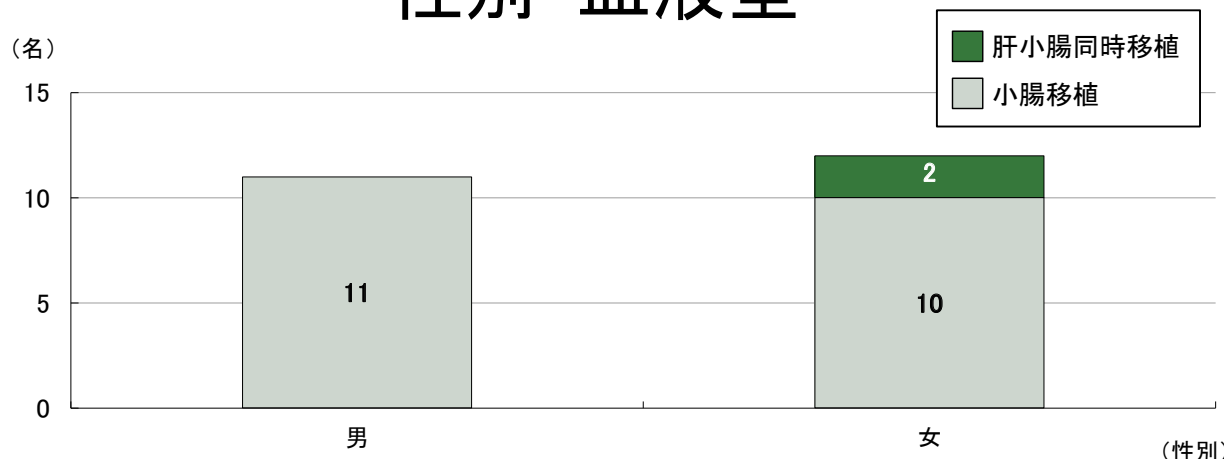
15歳未満: 9名

平均: 18.4±10.2歳

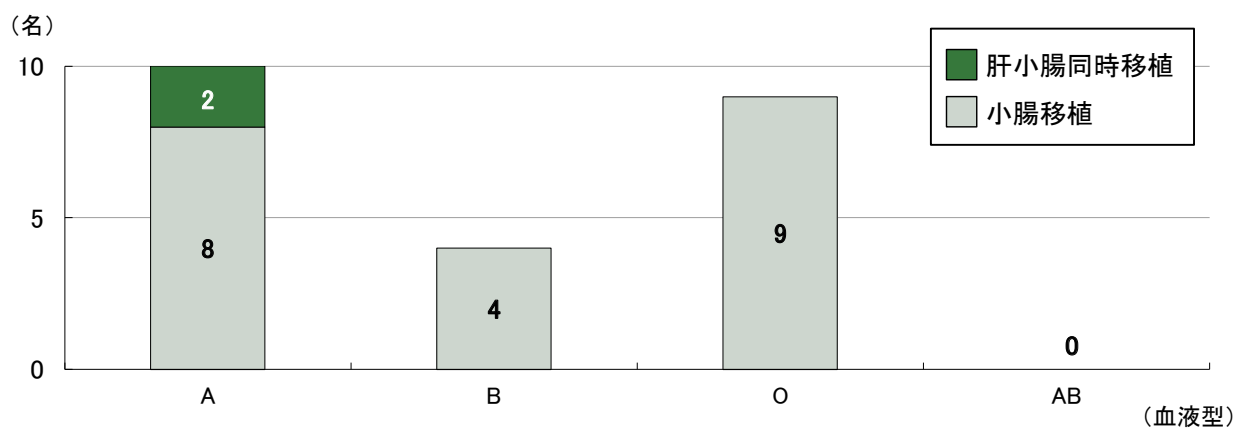
小腸移植希望登録者累計(肝小腸同時移植含む)23名中、登録時年齢別(10歳階級別)は0～9歳が6名(26.1%)、10～19歳が6名(26.1%)、20～29歳が7名(30.4%)、30-39歳が4名(17.4%)であった。平均18.4歳、最年少1歳0ヶ月、最年長33歳、15歳未満は9名であった。



図・表 5.5 / 5.6 小腸移植希望登録者 性別・血液型



性別	男	女	合計
小腸移植	11	10	21
肝小腸同時移植	0	2	2
合計	11	12	23

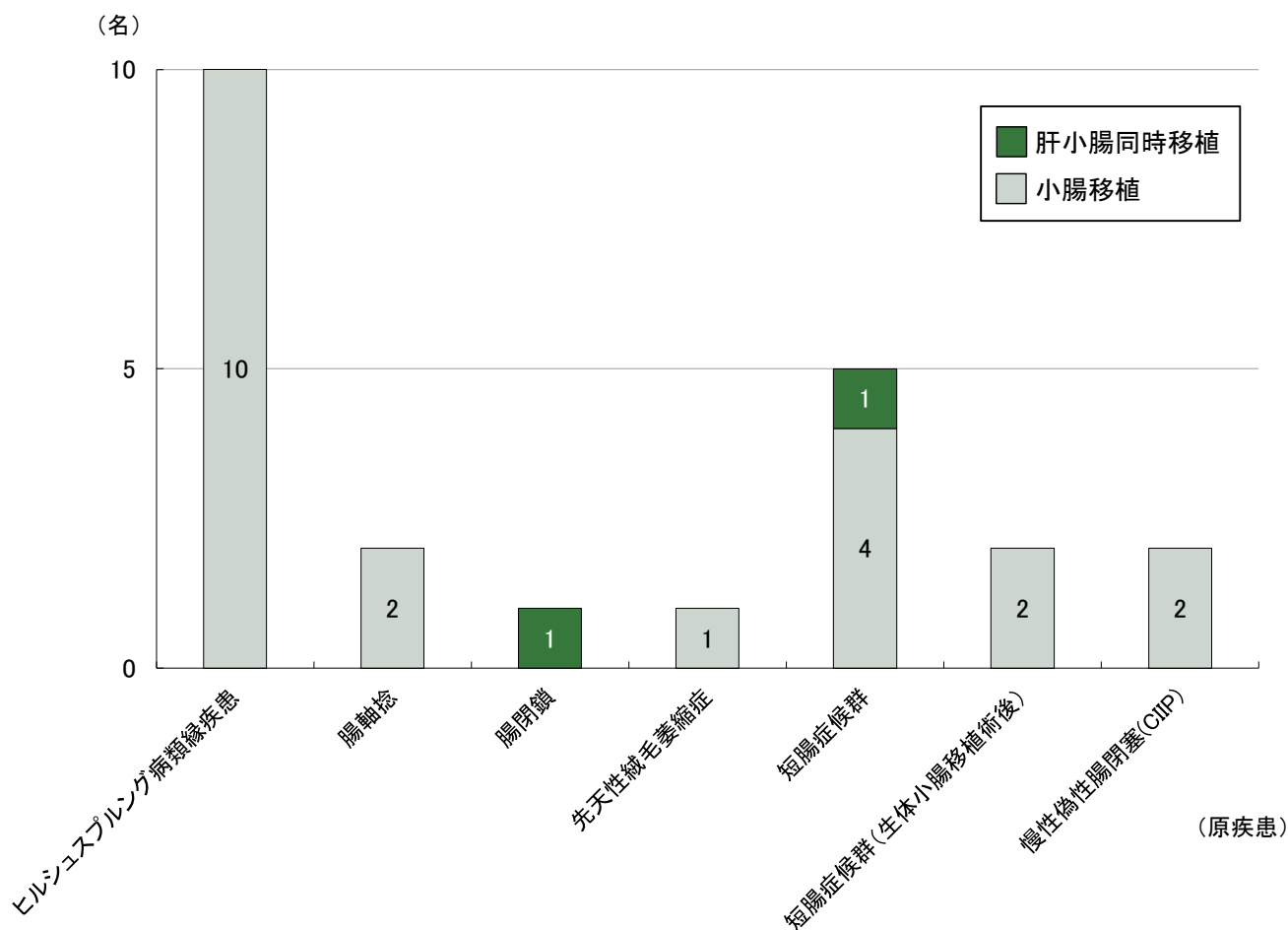


血液型	A	B	O	AB	合計
小腸移植	8	4	9	0	21
肝小腸同時移植	2	0	0	0	2
合計	10	4	9	0	23

小腸移植希望登録者累計(肝小腸同時移植含む)23名中、男性11名(47.8%)、女性12名(52.2%)、血液型A型10名(43.5%)、B型4名(17.4%)、O型9名(39.1%)、AB型0名(0%)であった。



図・表 5.7 小腸移植希望登録者 原疾患

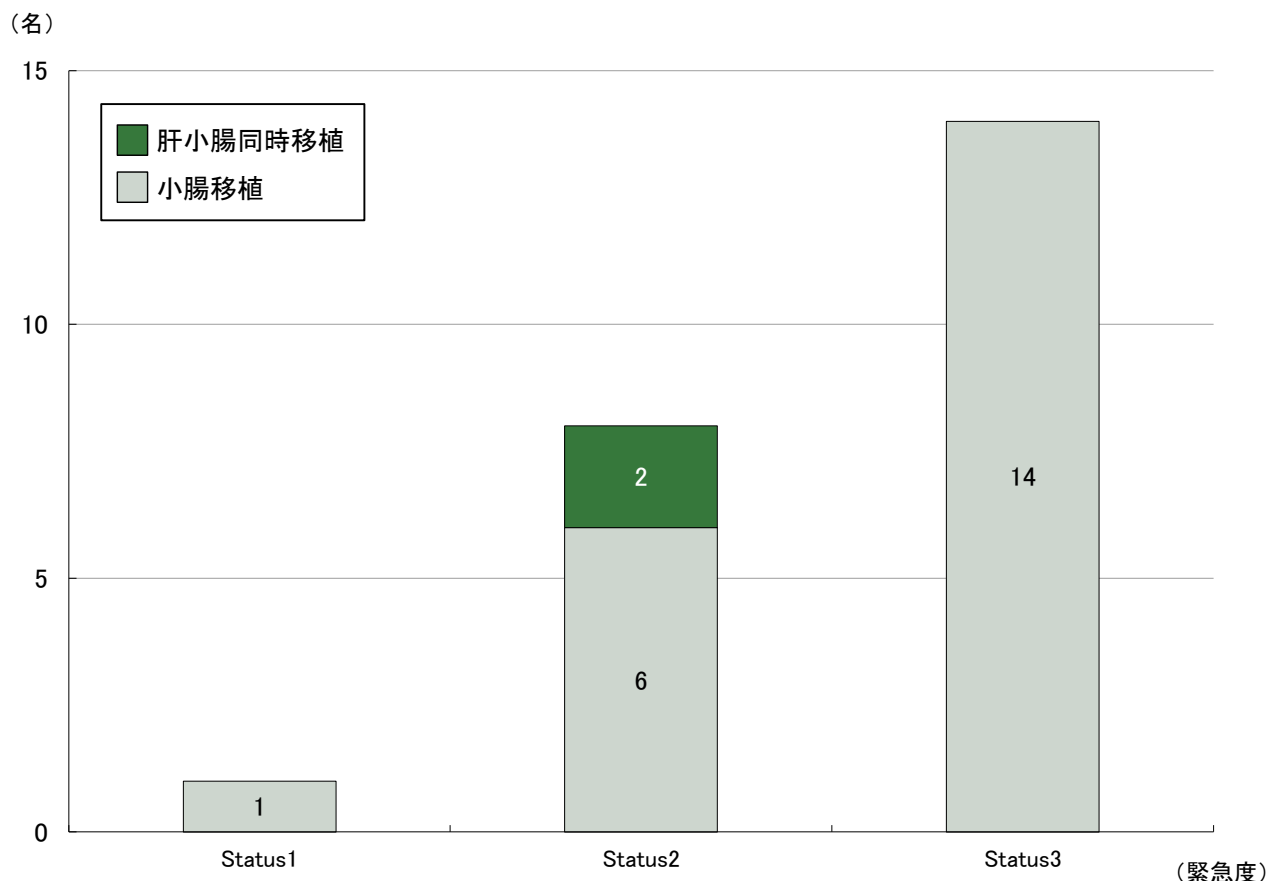


原疾患	ヒルシュスプルング病類縁疾患	腸軸捻	腸閉鎖	先天性絨毛萎縮症	短腸症候群	短腸症候群(生体小腸移植術後)	慢性偽性腸閉塞(CIIP)	合計
小腸移植	10	2		1	4	2	2	21
肝小腸同時移植			1		1			2
合計	10	2	1	1	5	2	2	23

小腸移植希望登録者累計(肝小腸同時移植含む)23名中、原疾患別ではヒルシュスプルング病類縁疾患が10名(43.5%)で最も多く、次いで短腸症候群(生体小腸移植術後も含む)が7名(30.4%)であった。



図・表 5.8 小腸移植希望登録者 緊急度

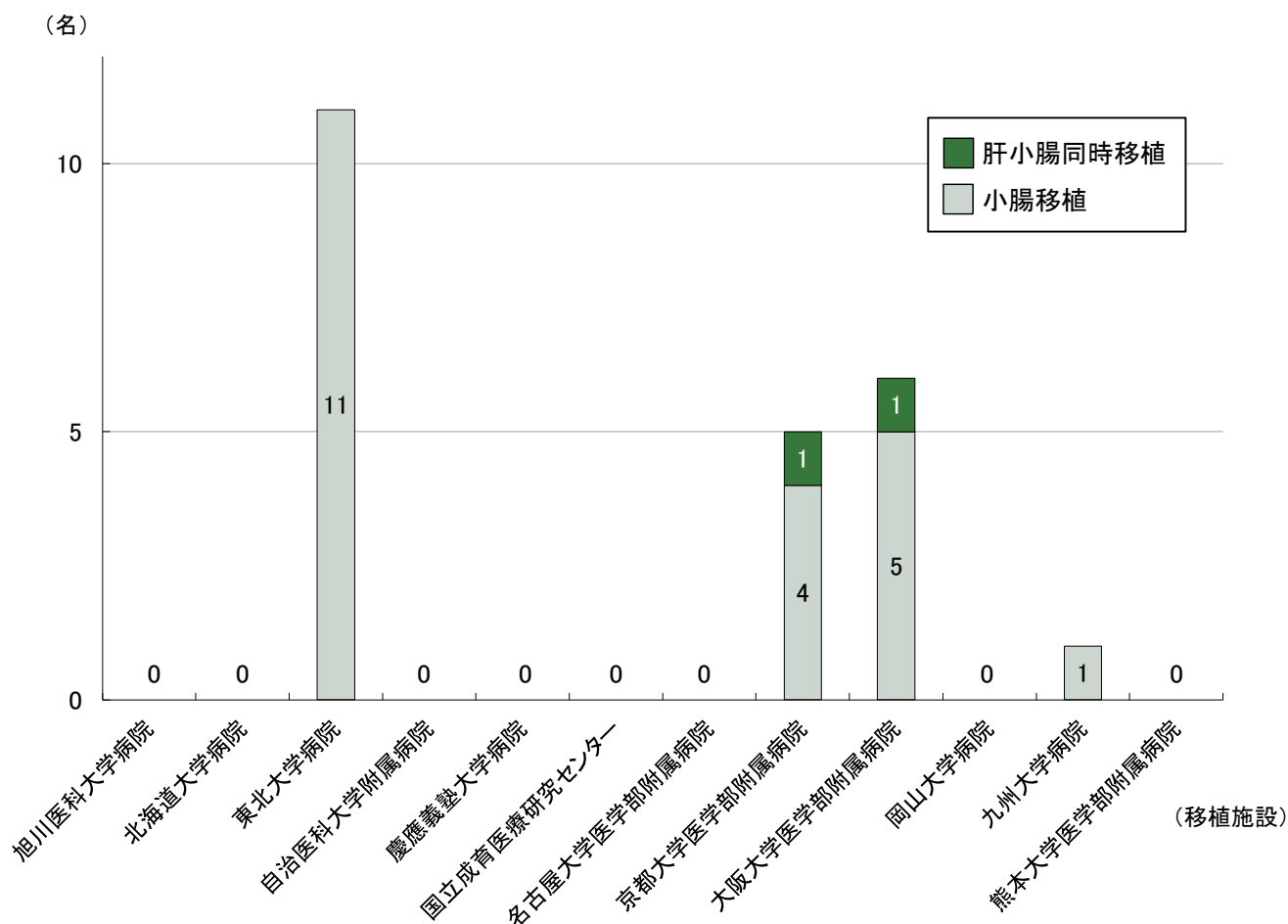


緊急度	Status1	Status2	Status3	合計
小腸移植	1	6	14	21
肝小腸同時移植		2		2
合計	1	8	14	23

小腸移植希望登録者累計(肝小腸同時移植含む)23名中、緊急度別ではStatus 1が1名(4.3%)、Status 2が8名(34.8%)、Status 3が14名(60.9%)であった。肝小腸同時移植の登録者は2名ともStatus 2であった。



図・表 5.9 小腸移植希望登録者 移植施設



移植施設	旭川医科大学病院	北海道大学病院	東北大学病院	自治医科大学附属病院	慶應義塾大学病院	国立成育医療研究センター	名古屋大学医学部附属病院	京都大学医学部附属病院	大阪大学医学部附属病院	岡山大学病院	九州大学病院	熊本大学医学部附属病院	合計
小腸移植			11					4	5		1		21
肝小腸同時移植								1	1				2
合計	0	0	11	0	0	0	0	5	6	0	1	0	23

小腸移植希望登録者累計(肝小腸同時移植含む)23名中、移植施設別は、東北大学病院11名(47.8%)、大阪大学医学部附属病院6名(26.1%)、京都大学医学部附属病院5名(21.7%)、九州大学病院1名(4.3%)であった。